

国際交流基金(事業内容)

文化芸術交流

(美術、音楽、演劇、舞踊、翻訳・出版、映画・テレビ等文化芸術諸分野における催しの実施と文化人・専門家等の派遣・招聘等)



『天気の子』プレミア上映(インド)
新海誠監督が登壇(写真中央)

海外における日本語普及

(日本語専門家の海外派遣、日本語教育機関等への助成、海外の日本語教師の育成、日本語能力試験、国際交流基金日本語基礎テストの実施等)



教育大学で指導を行う日本語専門家(インドネシア)

日本研究・国際対話

(海外の日本研究者へのフェローシップ供与、日本研究機関への助成、各界各層の対話深化を目的としたシンポジウムや共同プロジェクト実施、人材育成等)



50か国1,400人の会員を擁する欧州日本研究協会
第15回総会(リスボン)



第58回 ヴェネチア・ビエンナーレ 国際美術展 日本館展示
「Cosmo-Eggs|宇宙の卵」 下道基行による映像《Tsunami Boulder》と、安野太郎によるバルーンとリコーダーの様子
令和元年5月-11月 撮影: ArchiBIMing



日本語能力試験実施後の関係者(コスタリカ)



日米草の根交流コーディネーター派遣(JOI)

日本ブランド発信事業

【令和5年度予算案:15百万円】

概要と目的

- 現代文化、伝統、価値観等の「日本ブランド」を体現する各界の専門家を個別に海外に派遣(各人2~3か所、計1週間程度)し、現地で講演・ワークショップ等を実施することで、日本の魅力を発信。
- 日本の良さに共感する外国人による再発信を促すことで波及効果を拡大し、日本のブランド力向上に繋げる。

期待される効果

聴衆と価値観や体験を共有し、日本の魅力に対する関心や共感、日本文化に対する理解を促進。

国際交流の端緒となること、日本への観光客が増加することに加え、日本の製品の海外における消費・流通が拡大し、将来の海外ビジネス展開に繋がることなども視野に入れる。



デンマーク向けウェビナー 瀬戸焼:光の芸術 (デンマーク:2022年9月)

陶芸家の樽田裕史氏が、愛知県瀬戸市の工房からウェビナー講演を実施。瀬戸焼の解説のほか、「蛸手技法」を用いた製作工程を披露。SDGsに向けた取組として、削り工程で生じる廃棄物の再利用を紹介。講演には、陶芸協会会長やロイヤルコペンハーゲン関係者等が参加し、瀬戸焼の多様な魅力の発信、将来的なビジネス展開を含む新たな交流が図られた。



日UAE外交関係樹立50周年記念 「尾張七宝」 (アラブ首長国連邦:2022年10月)

創業130年を超える「安藤七宝店」代表取締役の安藤重幸氏が、尾張七宝の魅力を紹介、製作者の池田貴普氏が製作工程の一部を披露。現地の音楽・芸術基金創業者や企業関係者員等との意見交換を実施し、複数地元紙に掲載。尾張七宝の魅力発信とともに、将来的なビジネス展開にもつながり得る可能性を開くことができた。



日バチカン国交樹立80周年記念 「金継ぎ」 (バチカン、イタリア:2022年11月)

47年間、漆芸修復に携わってきた清川廣樹氏が、バチカン及びイタリアを訪問。近年海外でも注目を集める金継ぎについて、実演を交えつつ、その歴史や文化に加え、物を慈しむ心や自然との共生といったSDGsにも通じる精神性について講演。政府関係者、外交団、美術専攻の学生等が参加したほか、各美術館長や修復関係者等との意見交換、プレスとの懇談も行われ、金継ぎの魅力の発信と価値観の共有が図られた。

海外における対日世論調査

【令和5年度政府予算案:37百万円】

主な世論調査の結果(令和3年度)

	対日関係 (好意的な回答)	現在重要なパートナー	今後重要なパートナー	平和国家としての 評価
米国	70%(一般) 94%(有識者)	4位 [33%] (1位:カナダ [49%], 2位英 [47%], 3位 仏 [36%], 4位ドイツ[33%])	3位 [38%] (1位 カナダ 及び 英 [43%])	78%
インド	91%	2位 [38%] (1位 米 [65%], 3位 露 [37%])	2位 [43%] (1位 米 [58%], 3位 露 [39%])	90%
豪州	78%	3位 [38%] (1位 米 [59%], 2位 英 [52%])	3位 [43%] (1位 米 [56%], 2位 英 [49%])	76%
ASEAN	93%	2位 [50%] (1位 中 [56%], 3位 米 [45%])	2位 [43%] (1位 中 [48%], 3位 米 [41%])	88%
中央アジア	78%	4位 [17%] (1位 露 [74%], 2位 中 [42%], 3位トルコ[26%])	4位 [18%] (1位 露 [59%], 2位 中 [32%], 3位トルコ[20%])	78%
中東	76%	4位 [24%] (1位米 [35%], 2位 サウジアラビア[34%], 3位中 [33%])	4位 [27%] (1位 中[33%] 2位 米 [31%], 3位 サウジアラビア[30%])	80%

(注1)対象国 米国、豪州、インド、ASEAN(ミャンマーを除く9か国)、中央アジア(ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン)及び中東(エジプト、ヨルダン、チュニジア、UAE、サウジアラビア、イラン、トルコ)

(注2)令和3年12月から令和4年2月にかけて実施。

インターネットを利用した日本事情発信

【令和5年度政府予算案：23百万円】

Web Japan (<https://web-japan.org>)

The screenshot shows the Web Japan website interface. At the top, there is a navigation bar with 'Web Japan' logo, 'Ministry of Foreign Affairs of Japan', and a language selector. Below the navigation, there are search filters for 'Trends in Japan', 'Japan Video Topics', 'niponica', 'Kids Web Japan', and 'Japan Fact Sheet'. A 'What's New Mail Service' notification is visible. The main content area features a large banner for 'Gateway for anything about Japan' with a background image of Mount Fuji. Below the banner, there is a 'Recommended' section with three categories: 'Traditional Culture', 'Tourist Spot', and 'Food'. Each category has a corresponding image and a brief description. The 'What's New' section displays three recent articles with their titles and dates. At the bottom, there are more navigation options for 'Trends in Japan', 'Fashion & Design', 'Tech & Life', and 'Pop Culture'.

【1. Web Japan とは】

- ・日本の様々な魅力を多言語（一部英語のみ）で発信するウェブサイト。
次ページの5つのサブサイトからなる。

【2. 沿革】

- ・平成7年度に事業開始。

【3. 制作体制】

- ・コンテンツ制作を外部委託。
- ・外務省は業者の選定を行うほか、上記事業者との協議を通じて、制作プロセスに関与。

【4. ターゲットと目的】

- ・メインターゲットは海外の一般層（特に若年層。）
- ・日本への関心を惹起し、親日感情の醸成、親日派・知日派の育成を目的とする。
- ・乱立している観光集客サイトとの差別化→「観光」以外の切り口、対象地域、言語構成。

【5. 成果】

- ・令和元年度は約1,422万アクセス（ページビュー）＋約722万再生回数（YouTubeチャンネル）
- ・米国のgoogle.comでも検索上位表示（「japan kids」「japan pop culture」→1位
「japan trends」→2位）
- ・内外の教育機関等で教材・試験問題の題材として使用されるなど副次的効果もあり。

「Web Japan」 5つの主要サブサイト

1. Trends in Japan

概要: 最新の日本事情(ファッション、科学技術、ライフスタイル、ポップカルチャー、フード&トラベル)の紹介。
言語: 5言語(英・仏・西・中・ア)

2. Kids Web Japan

概要: 海外の若年層(小中学生)に我が国を紹介する。日本語学習者のために日本語版も有り。
言語: 6言語(英・仏・西・中・ア・日)

3. Japan Video Topics

概要: 日本紹介短編動画集(世界100局以上のテレビ局でテレビ放映も実施)。
言語: 7言語(英・仏・西・中・ア・葡・日)

4. Niponica

概要: 年2回発行する日本紹介雑誌「にぽにか」のWeb版。PDF形式でも掲載しているので印刷配布も便利。
言語: 7言語(英・仏・西・中・ア・露・日)

5. Japan Fact Sheet

概要: 日本の政治、経済、社会、文化等46項目について百科辞典的に紹介。PDF形式なので印刷配布可能。
言語: 5言語(英・仏・西・中・韓)